

議題 2 内灘町スーパーシティ構想連携事業者会議の開催報告について

1. 内灘町スーパーシティ構想連携事業者会議の開催について

昨年度選定しました内灘町スーパーシティ構想連携事業者の皆様と、次のとおり会議を開催しました。

1. 会議名	令和4年度第1回内灘町スーパーシティ構想連携事業者会議
2. 開催日時	令和4年7月22日（金）午前10時～11時
3. 参加者	<p>アーキテクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国立大学法人 北陸先端科学技術大学院大学 理事・副学長 永井 由佳里 氏 <p>代表連携事業者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(株)エヌ・ティ・ティ・データ北陸 <p>連携事業者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイパブリッシング(株) ・NEC ネットエスアイ(株) 北陸支店 ・(株)北日本ジオグラフィ ・ダイワ通信(株) <p>事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内灘町都市整備部企画課 ・内灘町CIO補佐官兼DX推進アドバイザー 金平 勲 氏
4. 議 事	<ul style="list-style-type: none"> ①アーキテクト及び連携事業者の紹介について ②構想コンセプト・取り組み基本方針について ③取り組み体制について ④取り組みの進め方、取り組みスケジュールについて ⑤意見交換

会議では、内灘町スーパーシティ構想の国への応募に向けた具体的な取り組み内容の検討や、各種交付金の活用に向けた協議を行っていくことを確認しました。

なお、取り組み体制及び役割については資料2-2のとおりです。

また、国の動向や、連携事業者会議での合意を踏まえ、内灘町スーパーシティ構想の取り組みを右のとおり進めていくこととします。

2. 国の動向について

令和2年12月に開始された第1回目の「スーパーシティ型国家戦略特別区域の指定に関する公募」については、令和3年度中に応募自治体からの再提案や、専門調査会における審議が重ねられ、予定より1年程度遅れ、令和4年4月に次の区域がそれぞれ指定されました。

「スーパーシティ型国家戦略特区」
…茨城県つくば市、大阪府・大阪市

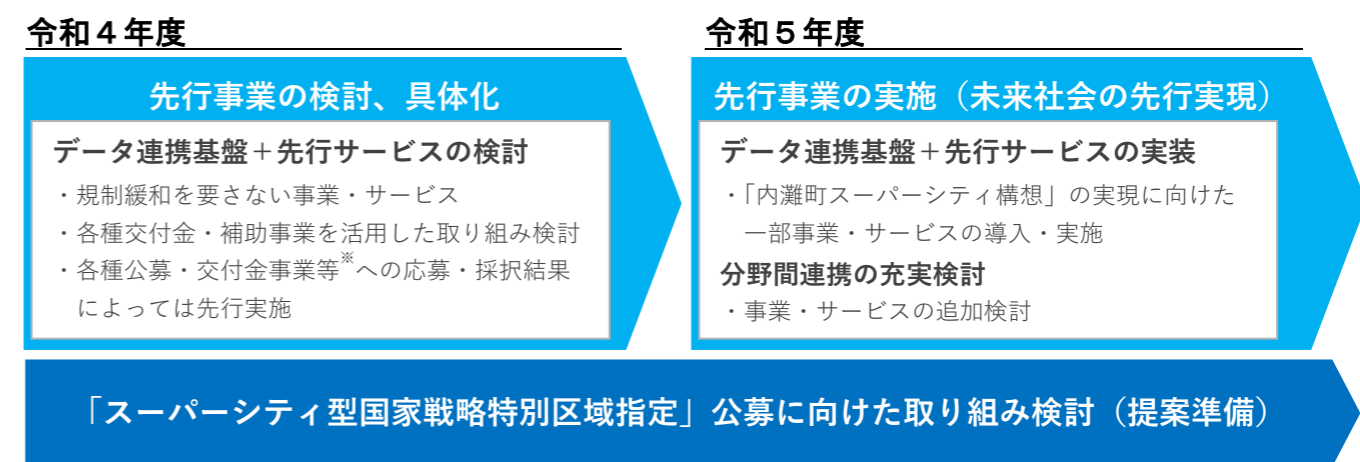
「デジタル田園健康特区」
…岡山県吉備中央町、長野県茅野市、石川県加賀市

なお、当初令和3年秋以降に実施することが予定されていた「第2回公募」については、公募の詳細や開始時期等が未定の状況です。

また一方で、国はスーパーシティ構想の取り組みとは別に、「デジタル田園都市国家構想推進交付金」といった新たな補助制度を設け、全国的に地域のデジタル化を推進させようとしております。

3. 新たな取り組みの進め方について

新設されたデジタル田園都市国家構想推進交付金事業による取り組みを「内灘町スーパーシティ構想」の取り組みに追加し、先行実施していくことで、「内灘町スーパーシティ構想」の実現に向けた着実なステップを踏むこととします。



4. その他

町では、今年度、デジタル施策に関する住民ニーズや地域課題の把握に向け、町民アンケート調査の実施を予定しています。